

# 行政の努力と町民の協力で 「健全な行財政運営」を推進します

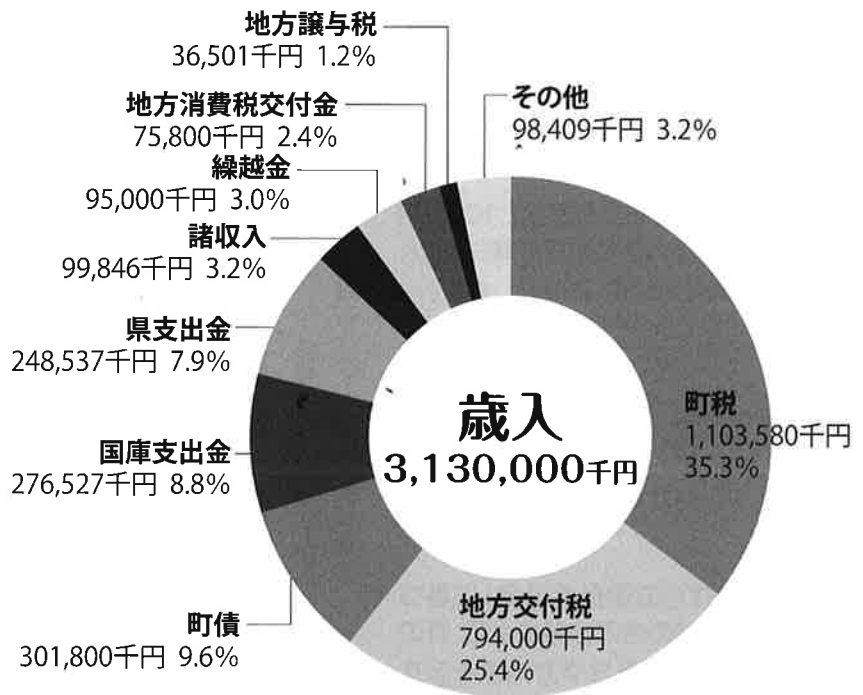
## 一般会計歳入歳出予算額 31億3千万円

前年度当初予算額と比較すると7,000万円(2.2%)の減額となりました。

### 歳入

**自主財源**(町が自ら確保できる財源で町税、繰入金など)は、13億6,211万9千円で歳入全体の43.5%となり、前年度より4,073万5千円(2.9%)の減額となりました。これは、景気の影響により個人町民税など町税が減収となったためです。

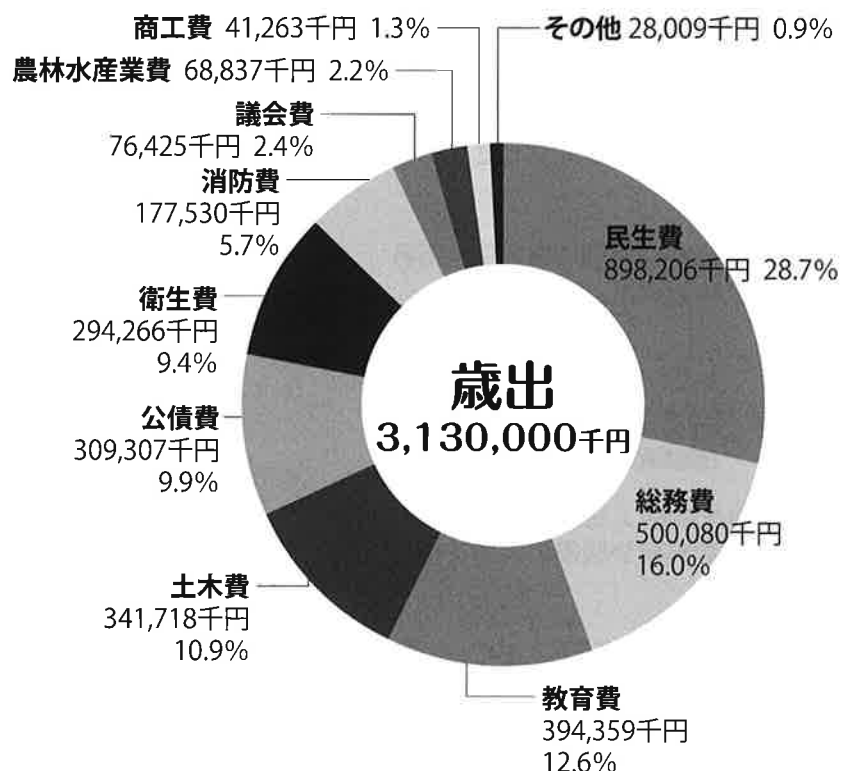
**依存財源**(自主財源以外の地方交付税、町債など)は、17億6,788万1千円で歳入全体の56.5%となり、前年度より2,926万5千円(1.6%)の減額となりました。これは、地方交付税や国庫支出金が増額となる一方で、地域密着型サービス施設整備事業の減額に伴い、県補助金が大幅に減額となったためです。



### 歳出

**目的別**では、地域密着型サービス施設整備事業の減額などに伴い、民生費が7,080万8千円(7.3%)の減額となったのに対し、小中学校における学校給食費補助金などにより教育費が2,971万1千円(8.1%)の増額となっています。

**性質別**では、地域密着型サービス施設整備事業の減額などに伴い、補助費等が1億8,775万6千円(26.1%)の減額となったのに対し、子ども手当支給事業などにより扶助費が4,111万1千円(11.7%)の増額となっています。



# 特別会計予算・水道事業会計予算

平成23年度の特別会計・水道事業会計の予算をお知らせします。

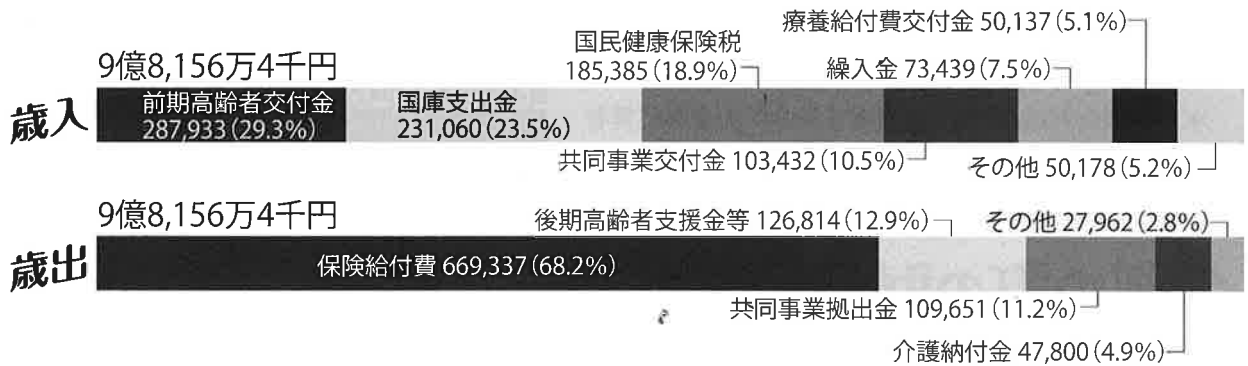
単位:千円, ( )内構成費

## ●国民健康保険特別会計 9億8,156万4千円 (0.2%増)

前年度当初予算と比較して、195万7千円の増額となっています。

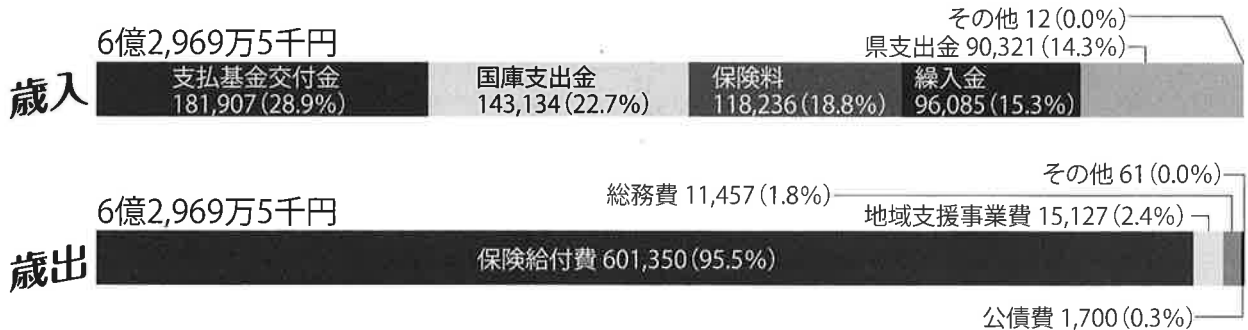
歳出の大部分を占めるのが保険給付費(医療費のうち自己負担分以外)で、歳出全体の68.2%を占めています。

今後も医療の高度化、受診率の増加等により、医療費が増加することが予想されますが、町民の皆様の健康を第一に考えることが、最善の対策と考えています。



## ●介護保険特別会計 6億2,969万5千円 (8.2%増)

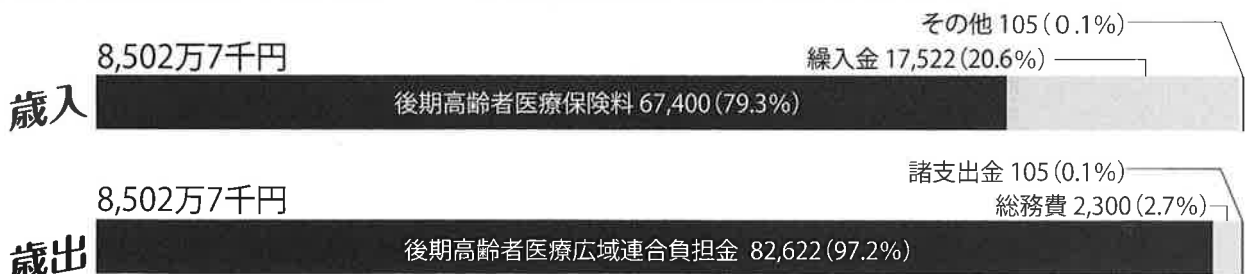
前年度当初予算と比較して、4,751万円の増額となっています。その中でも保険給付費が5,384万3千円と9.8%増加しており、今後、地域支援事業等により介護予防の徹底をさらに図り、保険給付費の抑制に努めます。



## ●後期高齢者医療特別会計 8,502万7千円 (3%減)

前年度当初予算と比較して、266万3千円の減額となっています。

今後も堅実な保険料徴収により、介護サービスとの連携を図るなど、制度の充実に努めます。



## ●下水道特別会計 2億2,547万円(8.8%減)

前年度当初予算と比較して、2,164万4千円の減額となっています。

今後も豊かな自然と快適な生活を守るため、下水道普及率の向上に努めます。



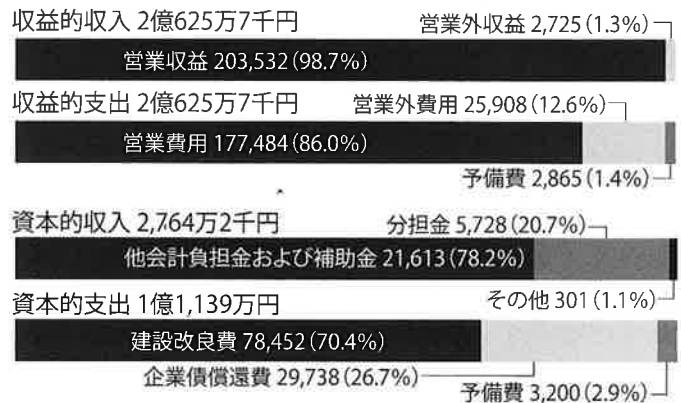
## ●水道事業会計

収益的収入支出 2億625万7千円(11.3%減)

資本的収入 2,764万2千円(54.6%減)

支出 1億1,139万円(3.7%減)

水道事業会計は、独立採算運営を基本に健全な経営を図りながら、清浄で良質な飲料水の安定供給に努めます。



# 今後の町の財政見通し

将来の財政状況を推計することにより、健全で長期的視野に立った財政運営を行うため横瀬町財政計画を策定しました。

ここでは、財政計画の中から「今後の町の財政見通し」をお知らせします。

### 推計方法について

現下の社会情勢および経済状況において、現行財政制度と行財政改革を前提とし、平成21年度以前決算、平成22・23年度予算を基に推計しています。

※詳しい内容については、4月中にホームページ (<http://www.town.yokoze.saitama.jp/>) に掲載する予定です。

歳入	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位:百万円
町税	1,126	1,104	1,105	1,129	1,159	1,171	
使用料及び手数料	35	33	32	30	30	30	
財産収入	11	7	7	7	7	7	
国庫支出金	746	525	488	489	495	645	
地方交付税	836	794	864	864	851	841	
臨時財政対策債	307	256	186	186	186	186	
建設地方債	167	46	30	30	30	270	
その他	414	365	409	437	408	405	
歳入合計	3,642	3,130	3,121	3,172	3,166	3,555	
歳出	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
人件費	710	720	734	731	719	734	
扶助費	338	393	457	457	457	457	
公債費	314	309	312	303	285	268	
普通建設事業費	518	168	86	96	111	460	
うち単独事業費	85	54	60	60	60	60	
物件費	512	539	483	483	483	483	
補助費等	678	533	519	519	519	519	
繰出金	345	405	391	414	434	445	
その他	227	63	139	169	158	189	
歳出合計	3,642	3,130	3,121	3,172	3,166	3,555	
参考	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財政調整基金を取り崩さない場合の歳入歳出差引額	151	10	△45	△65	△35	△35	
財政調整基金(預金)年度末残高	553	563	518	453	418	383	
地方債(借金)年度末残高	3,055	3,091	3,028	2,974	2,940	3,164	

※四捨五入の関係で一致しない箇所があります。

※平成22年度は3月議会後の予算額です。

※平成23年度以降については、あくまで財政的な現時点での見込みで、今後の財政状況および社会情勢等により見直す可能性があり、事業実施および予算を約束するものではありません。